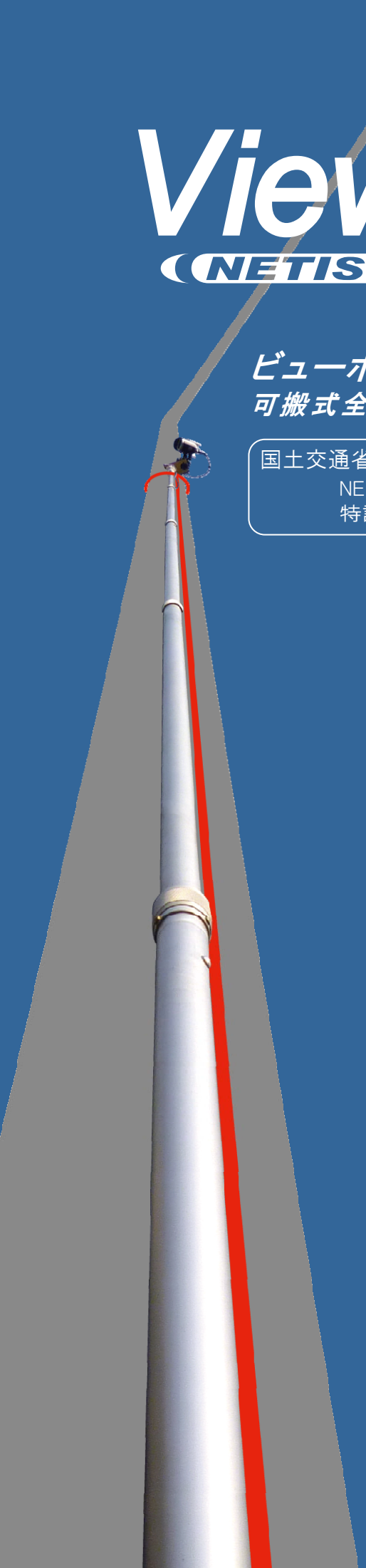
ver. 3.02

View Pole

(NETIS:KT-100047)



ビューポール
可搬式全天候型高所ビデオ撮影装置

国土交通省 新技術情報提供システム
NETIS KT-100047 号
特許 第 4008021 号

特長

1. 最大 10m の高さから撮影
広範囲、高精度解析が可能
2. 地上作業のみで設置
高所作業車不要
3. 省スペース(1×2m)で設置
4. 短時間(30 分)で設置
5. リモコン操作で画角設定
6. 目立たない
自然な状態を観測
7. 防滴仕様で雨天も対応
8. 電源は乾電池のみ
9. 人手で持ち運び可能
10. 安全、低コスト

株式会社 道路計画

東京都豊島区東池袋 2-13-14 マルヤス機械ビル 5 階
TEL: 03-5979-8857 Email: info@doro.co.jp URL: http://www.doro.co.jp

ビューポール取扱説明書

≪高所からのビデオ撮影を簡易，低コストで実現≫

特許　第 4008021 号・国土交通省 Netis　KT-100047 号

もくじ

ビューポールの概要 1

機材の特長と仕様 2

使用上の注意 5

附属品の確認 6

各部の名称 9

設置・収納方法 10

ビューポールの取扱いについて 17

故障かな？と思ったら 18

安全のために 20

ビューポールレンタル規約 22

レンタルについて 24

設置・撮影事例の紹介 25

- ご使用前にこの取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

株式会社 道路計画
Highway Planning Inc.

東京都豊島区東池袋 2-13-14　マルヤス機械ビル
TEL: 03-5979-8857　URL: http://www.doro.co.jp

ビューポールの概要

ビューポールは、振り出し構造のポールを使用した高所撮影機材です。照明柱や標識柱に添え付けて、最大 10m の高さからビデオ撮影ができます。重量 4.9kg のポールとコンパクトに収納された付属品で、簡単に高所撮影ができます。機材の設置・撤去は全て地上でできるため、高所作業車による従来の撮影と比べて安全性・経済性が大幅に向上しました。さらに、防滴カメラを搭載することで、天候に左右されない撮影を行うことができます。バッテリー駆動なので電源の無い屋外調査にも適しており環境に優しい撮影機材です。

接続例

機材の特長と仕様

ビューポールの主な特長です。

- ポール本体と付属品が収納されたジュラルミンケースで 1 セット
- 1 人で容易に持ち運びができます

- 2 ㎡ほどのスペースで機材設置ができます
- 高所作業車や車線規制は不要です
- 歩道での設置・撤去時も歩行者の通行を妨げません

- 振り出し式のポールをスライドさせる構造のため、地上から人力により設置・撤去が可能
- 設置・撤去はそれぞれ 1 箇所あたり 30 分程度で行えます

- 転倒防止ロープにより、設置作業時のポール転倒がありません
- 固定用ロープで高所にカメラを確実に固定します

- ポール本体にロックピンを採用することで、安定した機材設置ができるようになりました

- 誤配線防止のために、コード類にわかりやすい表示をしています

機材の特長と仕様

・ 地上でリモコン操作し撮影アングルを設定できます

・ 既設の柱に防滴型カメラを固定するので、降雨や強風などの天候に左右されない撮影ができます

・ 鍵付き収納ボックスで撮影を無人化できます
・ 目立たないので自然な交通状況を観測できます
・ カメラの電源には単一乾電池を使用、他に特別な電源を用意する必要はありません

・ ポール本体はアルミ合金製で軽量・丈夫な材質でできています
・ カメラ固定部接地面はラバー張付で柱への傷つき防止と確実な固定を実現
・ 据付柱にカメラ・電動雲台の荷重がかからない構造

・ 広角レンズカメラも装着可能
・ 標準カメラと比べて約 1.5 倍の範囲の撮影が
・ できます

・ ひとつの柱に複数のビューポールを設置することもできます

【同一地点での画像比較】

標準レンズの画像

広角レンズの画像

機材の特長と仕様

ビューポール各部品の仕様です。

ビューポール本体	
材質	JIS規格アルミニウム押出し合金
構造	8段振り出し式
重量	4.9kg
縮長	1.6m
最大伸長	10m
収納	専用収納袋

カメラ部(標準レンズカメラ)	
撮像素子	1/3インチ38万画素PanasonicCCD
TV 方式	カラーNTSC
有効画素数	771(H)×492(v)
水平解像度	460TV本
最低照度	0Lux(IR ON時)
S/N比	46dB以上(AGC OFF)
レンズ	焦点距離6mm/F2.0
電子シャッター	1/60秒～1/100,000秒オート
ホワイトバランス	オート(ATW)
赤外線	照射角度55度～65度/850nm
映像出力	1.0vp-p/75Ω(BNC)
電源	DC12V(付属専用単一バッテリー使用)
消費電力	200mA(LED ON時)/130mA(LED OFF時)
使用条件	温度:-10℃～50℃ 湿度:90%以下
外形寸法	幅 62mm×高さ 60mm×奥行き 110mm
重量	395g
映像・電源コード	標準20m(40mも用意)
出力端子	RCA端子による映像出力
防水性能	IP66準拠

電動雲台	
動作範囲	パン(水平方向)±180° 、チルト(上下方向)±90°
動作速度	パン(水平方向)10° /sec、チルト(上下方向)10° /sec
耐荷重	0.5kg
動作温度	0～40℃
外形寸法	幅 63mm×高さ 95mm×奥行き 54mm(カメラ取付板等は除く)
重量	500g
コントローラー外形寸法	幅 69mm×高さ 36mm×奥行き 100mm(突起部除く)
コントローラー重量	220g
コントローラーコード	標準13m(40mも用意)
電源	DC12V(付属専用単三バッテリー使用)
耐水・耐塵性能	防滴・防塵仕様

専用単一バッテリー	
材質	ポリカーボネート及びABS樹脂
外形寸法	幅 220mm×高さ 101mm×奥行き 107mm(突起部除く)
重量	550g(乾電池含まず)
使用電池	アルカリ単一乾電池8本
耐水・耐塵性能	防滴・防塵仕様

- カメラの電源は市販の単一乾電池を使用、電池交換も簡単にできます
- 電池交換なしで 2 日間の連続撮影が可能(当社撮影実績)※2 日間連続撮影を保証するものではありません

- 最大 10m の高さからの高所撮影ができます
- 1.6m から 10m まで、自由に撮影高さを設定できます

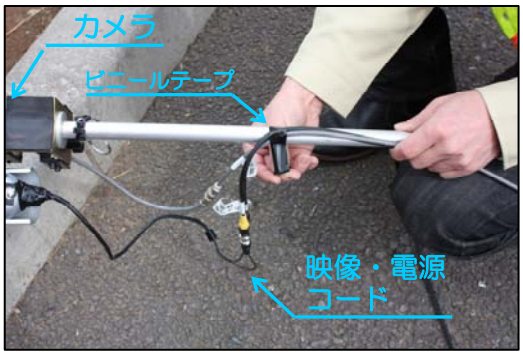
使用上の注意

設置場所周囲の安全を確認し、取り付ける支柱にぐらつきや不具合がないか必ず確認してから設置をおこなってください

・ ビューポールを設置・撤去するときは、必ず軍手を使用してください
⇒伸縮固定ネジを締める前や固定が不十分だと、ビューポールが突然縮むことがあり、けがのおそれがあります

・ 映像・電源コードやコントローラーコードを接続する際には、外部から圧迫しないようにしてください

⇒コネクタなどの接続部が破損し、撮影や録画ができなくなるおそれがあります
⇒ビューポールの設置・撤去時に踏みつけたりしないよう、特にご注意ください



・ 映像・電源コードとコントローラーコードは必ずビューポールの先端部分で付属のビニールテープを使って固定してください

⇒映像・電源コードやコントローラーコードが外れてしまったり、カメラアングルが動いてしまうおそれがあります

・ カメラの電源（12V・単一乾電池）は、２日間の使用を目安としてください
⇒乾電池の性能は気温や使用状況に大きく左右されます。余裕をもって交換を行ってください
⇒寒冷時には電圧が弱くなるおそれがあるため、使い捨てカイロ等で乾電池を温めてください

・ 映像・電源コードやコントローラーコードを傷つけたり、曲げたり引っ張ったり、加工したりしないでください
⇒コードが断線し、正しく撮影ができなくおそれがあります

・ 映像・電源コードやコントローラーコードは確実に接続し、備品のビニールテープでしっかりと固定してください
⇒風や振動などでコネクタなどの接続部が外れて、ただしく撮影ができなくなるおそれがあります

付属品の確認

ビューポールがお手元に届きましたら、付属品をご確認ください。万一、不足や故障の場合は道路計画にご相談ください。
ロープやコード類はこの写真とは違う色や材質のものになることがあります。

付属品リスト

ビューポール収納ケース

①	ビューポール（10m）	１本
②	固定用ロープ（12m）	１本
③	転倒防止用ロープ（１m）	１本

ジュラルミンケース

④	コントローラー	１台
⑤	コントローラーコード（グレー）（１３m）	１本
⑥	映像・電源コード（黒）（２０m）	１本
⑦	電動雲台及びカメラ	各１台
⑧	備品（鋏・ビニールテープ・養生テープ ゴムバンド）	

専用バッテリー

⑨	カメラ用（単一）バッテリーケース	１台
⑩	コントローラー用（単三）バッテリー	１台

① ビューポール

② 固定用ロープ（１２m）

③ 転倒防止用ロープ（１m）

付属品の確認

ジュラルミンケース

④ コントローラー
電動雲台を上下・左右に操作することが
でき、カメラアングルの調整に使用します

⑤ コントローラーコード
電動雲台とコントローラーを接続する
コードです
13m タイプと 40m タイプがあります

付属品の確認

⑥ **映像・電源コード**
ポール上の専用カメラと録画機材及び専用カメラ用バッテリーを接続するコードです
20m タイプと 40m タイプがあります

⑦ **電動雲台及びカメラ**
ポール上の L 字型金具に設置します

⑧ **備品**
はさみ・ビニールテープ・養生テープ・ゴムバンド
ビューポール設置の際に適宜ご使用ください

⑨ **カメラ用（単一）バッテリーケース**
⑩ **コントローラー用（単三）バッテリー**
単一タイプがカメラ用、単三タイプがコントローラー用バッテリーです
1 台につき 1 回で 8 本の単一電池を使用します
撮影時は予備のバッテリーを用意してください
寒冷時は電池消耗が早くなることがありますので、使い捨てカイロ等で乾電池を温めてください

ビューポール各部の名称

ビューポールの設置・収納方法

1 設置前の動作確認

撮影現場での本設置の前に各機器を接続して、動作確認をおこなってください。
動作確認は
① カメラの映像が録画機器に正常に映し出されているか
② 電動雲台が正常に作動するか
の２点を確実におこなってください。

2 カメラの固定

ビューポール先端のＬ型金具に以下の手順でカメラを設置します。

・ ビューポール先端部の Ｌ 型金具にカメラ及び電動雲台を取り付けます

・ コントローラーコードを電動雲台に、映像・電源コードをカメラに、それぞれ接続します
・ 端子接合部分はビニールテープで巻いて抜けないように固定してください

・ 映像･電源コードが破損しないようビニールテープを使ってコントローラーコードと映像・電源コードをポール部に固定します
・ コードは電動雲台の回転を考慮して多少遊びを作るようにして固定します

ビューポールの設置・収納方法

3 支柱への固定

ビューポールは自立構造ではなく、既存の支柱（照明柱等）に添わせて使用するビデオ撮影機材です。

以下の方法で支柱に固定してください。

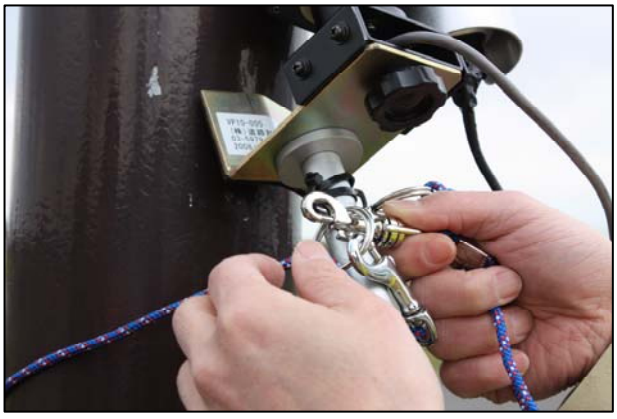
①上部の固定（ビューポール上部のカメラ部分を支柱に固定）

固定用ロープの取り付け

・ 固定用ロープのフック部分を上部リングに通します

・ 固定用ロープのフック部分を支柱に回して一周させ、上部リングに引っ掛けます
・ このとき、コントローラーコードおよび映像・電源コードの内側を通すようにし、それらを巻き込まないように注意してください

転倒防止用ロープの取り付け



・ ビューポールの上部リングに転倒防止用ロープのフック部分を通します

ビューポールの設置・収納方法

- 転倒防止用ロープのフック部分を支柱に回して一周させ、ロープ反対側にあるリングに引っ掛けます
- このときも、コントローラーコードおよび映像・電源コードの内側を通すようにし、それらを巻き込まないように注意してください
- また、固定用ロープにも絡まないように注意してください

ビューポールをのばす

- 固定ネジを緩めて、ビューポールを一段ずつ上げていきます
- 一段分のポールが上がったら、ロックピンを確実に出し、固定ネジをしっかりと締めてください
- このとき、コード類・固定用ロープなどが絡まないように注意してください
- 必ず軍手を使用して、けがの防止に努めてください

ロックピン・固定ネジの固定

- ビューポールが一段分上がったら、上げたポールを回転させて、その下段にあるロックピンが出るように調節します
- ロックピンを出したら、固定ネジをしっかり締めてください
- 特にロックピン固定前は上げたポールが落下してくることがありますので、軍手を使用するとともに、十分な注意を払ってください
- ロックピンが出ない任意の高さにも固定ネジで調節できすが、落下防止のためにネジの固定を確実に行ってください

ビューポールの設置・収納方法

ビューポール上部の固定

・ ビューポールを必要な高さに調節できたら、L 型金具の背面と支柱がしっかり接地するように固定します

・ ゴムバンドを使って仮固定し、コントローラーおよび撮影機材を接続して、映像画角のチェックをおこないます

・ 固定用ロープを下方に引くことで支柱にビューポールを固定することができます
・ このとき、固定用ロープをあまり強く引くとビューポール本体がしなってしまうので、固定できる適度な強さで引いてください

ビューポールの設置・収納方法

固定用ロープの巻き付け

・ ビューポールの先頭部分の固定ができたら、下部まで固定用ロープを支柱に複数回巻き付けて、さらに安定させるようにします

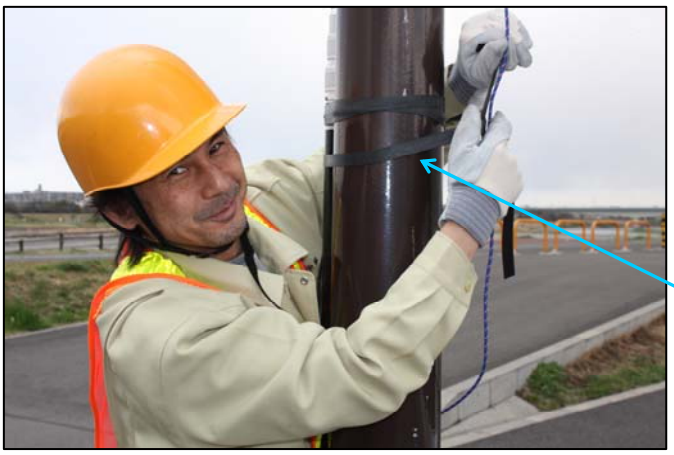
⇒固定用ロープを巻きつけることで、ビューポール本体が風に煽られて画角がズレることを防ぎます

②下部の固定（ビューポールの下部を支柱に固定）

・ 固定用ロープをビューポール本体の下部リングに通します

・ 固定用ロープを支柱に回してビューポールを固定してください

ビューポールの設置・収納方法



・ さらにゴムバンドを使ってしっかり固定してください

4 機材の接続

映像・電源コードの接続

・ 映像･電源コードの黄色端子に録画機材の映像入力用コードを、黒色端子に専用カメラ用バッテリーをそれぞれ接続します
・ カメラ用（単一）バッテリーを接続したままだと、常にカメラに電源が供給されてしまい電池の浪費につながりますので、撮影時以外は取り外してください

コントローラーコードの接続

・ コントローラーコードをコントローラーに直接接続してください
・ コントローラーにコントローラー用（単三）バッテリーを接続します
・ コントローラーの電源ボタンを ON にすることで赤色の電源ランプが点灯し、電動雲台を上下左右に操作することができます
・ 必要な画角になるように調整してください

ビューポールの設置・収納方法

画角の最終チェック、録画機材の設置

・ ビューポールの設置がすべて終わったら、再度カメラアングルを確認して画角の調整をおこなってください

⇒固定ロープやゴムバンドの巻き付けにより、画角にズレが生じることがあります
必ずすべての設置が終了してから最終画角の調整をしてください

・ 降雨等に備え、録画機材・コントローラー等をプラスチックケースに入れて録画することをおすすめします
・ 写真のように鍵付きのケースに録画機材を入れ、市販の HDD ビデオカメラ（外部入力機能付き・大容量バッテリー使用）を使うことにより、無人・無操作で 12 時間連続の撮影を行うことができます

5 ビューポールの収納

・ 固定用ロープを緩め、ビューポールを一段ずつ下ろします
・ 手を挟まないように必ず軍手を使用してください

・ 固定ネジを緩め、ロックピンを押し込んで収納します
・ 両方のロックピンを押し込み、上段を回転させるとロックピンを簡単に収納できます
・ ロックピン収納後は上段が落下することがあるので、しっかり握るようにしてください

ビューポールの取扱いについて

ビューポール本体やカメラ、コントローラー等の備品の使用や保管場所について

使用中、保管中にかかわらず、次のような場所に置かないでください。

- **異常に高温、低温または多湿になる場所**
  炎天下や熱器具の近く、夏場の窓を閉め切った自動車内は特に高温になり、放置すると変形したり、故障することがあります。
- **激しい振動や強力な磁気のある場所**
  故障の原因になります。
- **強力な電波を出す場所や放射線のある場所**
  正しく撮影できないことがあります。
- **TV、ラジオやチューナーの近く**
  ノイズが入ることがあります。
- **砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所**
  砂がかかると故障の原因になるほか、修理できなくなることもあります。

結露について

結露とは、機器を寒い場所から急に暖かい場所へ持ち込んだときなどに、カメラレンズやコントローラー、撮影機材などに水滴が付くことです。故障の原因になるほか、正常な映像がでなくなります。

結露が起きたときは、ビューポールのカメラに結露がなくなるまで通電してください。通常、30 分ほどの通電でカメラがあたたまり、結露がなくなります。

結露が起こりやすいのは

次のように、温度差のある場所へ移動したり、湿度の高い場所で使うときです。

- 降雪時に屋外から暖房の効いた場所へ持ち込んだとき
- 冷房の効いた部屋や車内から暑い屋外へ持ち出したとき
- スコールや夏の夕立ちのあと
- 高温多湿の場所

結露を起こりにくくするために

機器を温度差の激しい場所へ持ち込むときは、ビニール袋に空気が入らないように入れて密封します。約 1 時間放置し、移動先の温度になじんでから取り出します。

機器表面のお手入れについて

汚れのひどいときは、水やぬるま湯を少し含ませた柔らかい布で軽く拭いたあと、からぶきします。

機器の表面が変質したり塗装がはげたりすることがあるので、次のことは避けてください。

- シンナー、ベンジン、アルコール、化学ぞうきん、虫よけ、殺虫剤、日焼け止めのような化学薬品の使用
- 上記が手に付いたまま機器を扱うこと
- ゴムやビニール製品との長時間の接触（備品のゴムバンドの使用は問題ありません）

カメラのレンズのお手入れと保管について

- レンズ面に指紋などが付いたときや、高温多湿の場所や海岸近くなど塩の影響を受ける環境で使ったときは、必ず柔らかい布などでレンズの表面をきれいに拭いてください
- 風通しのよい、ゴミやほこりの少ない場所に保管してください。

故障かな？と思ったら

1 まず確認してください

① 各種コード・ケーブル　→　しっかりつないでいますか？
② 録画装置の入力切替え　→　映像が映るよう、録画機材の入力は切替わっていますか？
ビューポールの専用電源　→　乾電池は入れましたか？　専用バッテリーはつなぎましたか？

2 映像がでない

① 映像・電源コードと録画機材の映像入力用コード、専用バッテリーをしっかりつないでありますか？　→　接続を確認してください
② 接続コードが断線していませんか？　→　予備のコード※と交換してください
③ 接続端子が破損していませんか？　→　予備のコード※と交換してください
④ 接続コネクタが破損していませんか？　→　予備のコネクタ※と交換してください
⑤ 録画機材は映像入力設定に切替わっていますか？　→　映像入力設定をしてください
⑥ 専用バッテリーの乾電池が消耗していませんか？　→　予備の新品乾電池※と交換して下さい

※予備品との交換は下記⑬を参照してください

3 映像が乱れる

① 映像・電源コードと録画機材の映像入力用コード、専用バッテリーをしっかりつないでありますか？　→　接続を確認してください
② 映像・電源コードとビューポール上部カメラの映像出力用コード、電源コードをしっかりつないでありますか？　→　接続を確認してください
③ 接続コードが断線していませんか？　→　予備のコード※と交換してください
④ 接続端子が破損していませんか？　→　予備のコード※と交換してください
⑤ 専用バッテリーの乾電池が消耗していませんか？　→　予備の新品乾電池※を使用して下さい
⇒専用バッテリーの電圧は 11V 以下になると映像が乱れることがあります
⑥ 使用場所の温度が低くありませんか？　→　使い捨てカイロ等で乾電池を温めてください
⇒温度が低いと乾電池の電圧が下がったり、寿命が短くなることがあります

※予備品との交換は下記⑬を参照してください

4 映像がぼやける

① 寒冷時、カメラに結露・結霜がついていませんか？　→　ご使用の 30 分程前から専用バッテリーを接続してカメラを温めるようにしてください

※結露については２２ページもあわせてお読みください

5 映像が白黒になる

① 撮影画像の照度が不足しているときは、自動的に赤外線でのカメラ映像に切り替わります。この場合、画像は白黒になりますが、故障ではありません。

6 映像に横帯が現れる

① 映像に横帯が現れる　→　太陽光の差し込み具合や、蛍光灯・ナトリウム灯・水銀灯など放電管による照明下によってはこのような現象が現れることがありますが、故障ではありません
② ビューポール専用カメラの電源（単一電池バッテリー）が弱くなってきた場合、映像に横帯が現れることがあります。この場合は早急に予備の電池に交換をしてください。

7 カメラアングルの調整ができない

① コントローラーの電源は入れましたか？ → 電源ボタンを ON にしてください
② コントローラーにバッテリーはつなぎましたか？ → バッテリーを接続してください
③ コントローラーとコントローラーコードをつなぎましたか？ → しっかりつないでください
④ コントローラーコードを電動雲台につなぎましたか？ → しっかりつないでください
⑤ コントローラーコードが断線していませんか？ → 予備のコード※と交換してください
⑥ カメラが逆方向を向いていませんか？ → マイナスドライバ等を使用してカメラの向きを調節にしてください
※必ずビューポールを上げるまえに設置位置とカメラ方向の確認をしてください
※電動雲台の回転方向により、画角調整には限度があります
※予備品との交換は下記⑬を参照してください

8 ズームができない

①カメラのズームができない → 本レンタル商品のカメラにズーム機能はありません

9 音がでない

① 音がでない → 本レンタル商品にはマイクは付属していません。録音が必要な場合には、お客さまで別途録音機材を用意して接続してください

10 ビューポールの固定

① 伸縮固定ネジの固定ができない → ロックピンを確実に固定し、伸縮固定ネジを締めて下さい
② 映像がぐらつく → ビューポール上部の L 型金具の背面と支柱がしっかり接地するように固定してください
③ 映像が揺れる → 設置場所に振動や風はありませんか？設置場所によっては振動や風によって取り付け支柱自体が揺れている場合があります

11 バッテリーの消耗がはやい

① バッテリーの消耗がはやい → 周囲の温度が極端に高い／低い場合には、バッテリーの消耗が早くなることがありますが、故障ではありません

12 機材があたたかくなる

① 機材があたたかくなる → 使用中に専用カメラやバッテリーがあたたかくなることがありますが、故障ではありません

13 予備の備品への交換について

① 映像・電源コードやコントローラーコード、接続コネクタ等の備品を破損してしまった場合には、至急当社に連絡をしてください。実費をもって予備品を送付いたします。また、この場合、お客さまが破損した機器の修理・交換費用をご負担いただくことになってしまうため、取扱いには十分ご注意ください。
② お客さまからのご連絡後、当社では可能な限り早期発送いたしますが、予備品の郵送には時間がかかってしまうことが考えられます。必ずレンタル商品到着後に動作確認をおこなったうえで、撮影現場にお持ちください。
③ 専用バッテリーに使用する乾電池はお客さまご自身でご用意ください。（レンタル商品には含まれません）消耗等での電池交換、電池切れ予防のため、予備の乾電池を準備することをおすすめします。尚、乾電池は単一乾電池 8 本を使用し、1 回で 24 時間を目安に使用してください。

安全のために（１）

誤った使い方をしたときに生じる**感電や傷害など人への危害**、また**火災などの財産への損害**を未然に防止するため、次のことを必ずお守りください。

①「安全のために」の注意事項を守る

②使用前に点検する

ご使用前に、接続端子部に異常はないか、コード類に傷はないか、故障していないか、などを点検してください

③故障したら使わない

カメラや電動雲台、コントローラー、専用バッテリーなどの動作がおかしくなったり、破損していることに気がついたら、すぐに株式会社道路計画へご相談ください。

④万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら
煙がでたら

⇒ ①電源バッテリーをはずす
②道路計画に相談する

安全のために（２）　⚠警告

下記の注意事項を守らないと、**火災、大けが**や**死亡**にいたる危害が発生することがあります。

分解や改造をしない

感電や火災の原因となります。

内部に水や異物（金属類や燃えやすい物など）を入れない

火災、感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐにバッテリーを外し、電池を取り外してください。

設置、撤去、撮影時は周囲の状況に注意をはらう

周囲の状況を把握しないまま、設置、撤去、撮影を行わないでください。事故やけがの原因となります。

指定以外の電池、バッテリーを使わない

火災やけがの原因となることがあります。

ビューポール本体や備品、記録メディアは乳幼児の手の届く場所に置かない

事故やけがの原因となることがあります。また、電池や接続コネクタなどを飲み込む恐れがあります。乳幼児の手の届かない場所に置き、お子様がさわらぬようご注意ください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

カメラや電動雲台を正しく取り付ける

正しく取り付けないと、落下によりけがや事故の原因となることがあります。確実に取り付けてあるか、使用前に確認してください。

映像・電源コード、コントローラーコードを傷つけない

熱器具に近づけたり、加熱したり、加工したりすると火災や感電の原因となります。また、コードを取り外すときは、コードに損傷を与えないように必ずプラグを持って抜いてください。

安全のために（3）⚠注意

下記の注意事項を守らないと、**けが**や**財産に損害**を与えることがあります。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所では使わない
火災や感電の原因になることがあります。

ぬれた手で使用しない
感電の原因になることがあります。

不安定な場所に置かない
ぐらついた台の上や傾いた所に置いたり、不安定な状態の支柱にビューポールを設置すると、機器が落ちたり倒れたりして、けがや事故の原因となることがあります。

コード類は正しく配置する
映像・電源コードやコントローラーコード、バッテリーコードなどは足に引っ掛けると機器の落下や転倒などによりけがや事故の原因となることがあるため、充分注意して接続・配置してください

長時間使用しないときは、電源をはずす
長時間使用しないときは、バッテリー類を機器からはずして保管してください。火災の原因となることがあります。

レンズに衝撃を与えない
カメラのレンズはガラス製のため、強い衝撃を与えると割れて、けがの原因となることがあります。

電池や付属品などを取りはずすときは、手をそえる
電池やコード類が飛び出すことがあり、けがの原因となることがあります。

落雷のおそれがある場合は、使わない
感電や事故の原因になることがあるほか、機器が故障するおそれがあります。

電線などが近くにある場合は、使わない
電線類に機器が接触すると、感電の原因になることがありますので、接触しないよう充分注意してください。

安全のために（4）⚠電池についての安全上のご注意とお願い

漏液、発熱、発火、破裂、誤飲による**大けがややけど、火災**などを避けるため、下記の注意事項をよくお読みください

危険！
- 電池を分解しない、火の中へ入れない、電子レンジやオーブンで加熱しない。
- 電池を火のそばや炎天下、高温になった車の中などに放置しない。
- 電池をコインやヘアーピンなどの金属類と一緒に携帯、保管しない。
- 電池を水・海水・牛乳・清涼飲料水・石鹸水などの液体で濡らさない。濡れた電池を使用しない。

警告！
- 電池をハンマーなどでたたいたり、踏みつけたり、落下させたりするなどの衝撃や力を与えない。
- 電池は充電しないでください。

注意！
- 電池を使い切ったときや、長時間使用しない場合は機器から取り外しておく。

⚠危険
万一、電池の液漏れが起きたら
- すぐに火気から遠ざけてください。漏れた液体や気体に引火して発火、破裂の恐れがあります。
- 液が目に入った場合は、こすらず、すぐに水道水などきれいな水で充分に洗ったあと、医師の治療を受けてください。
- 液を口に入れたり、なめた場合は、すぐに水道水で口を洗浄し、医師に相談してください。
- 液が身体や衣服についたときは、水でよく洗い流してください

ビューポールレンタル規約

株式会社道路計画

円滑なサービスの実施を目指して、株式会社道路計画では、レンタル商品ご利用のお客様に次の規約についてご同意いただいております。ご一読の上、ご理解・ご協力をお願いいたします。

ビューポールレンタル規約

第１条(基本事項)

1. お客さまは、株式会社道路計画(以下、「当社」という)が、ビューポールレンタル申込みに基づき、所定の確認手続きを行い、当社が適当として認めた者をいう。
2. お客様からのお申し込み内容を、当社が適当と認めたことをもって、お客様と当社の契約が成立するものとする。また、利用をお断りした際に、その理由を説明する義務を当社は負わないものとする。
3. お客さまは、当社からレンタル商品(以下「商品」という)の賃貸(以下「レンタル」という)を受けられるものとする。
4. レンタルを行う場合は、商品の内容を、ビューポールレンタル申込書に記載するものとする。
5. 商品は、原則として当社の受付窓口で引渡および返却するものとする。ただし、お客さまが配送、引き取りをご希望の場合には、別途所定の料金の支払いにより対応するものとする。この場合、当社は商品発送後における運送事業者における遅配に対する責は一切負わないものとする。
6. 当社は、お客さまの利用申込みに基づき貸し出す商品を正常な状態で貸し出す義務を負うものとする。万一、引き渡した商品に異常があった場合は、速やかに同類の商品と交換するものとする。ただし、同類の商品在庫がなかった場合については、直ちにレンタル料金を返却するものとする。
7. お客さまが当社に対して商品の引渡日後２日以内に商品の性能の欠陥を通知しなかったときは、商品は正常な状態を備えて引き渡されたものとする。
8. 当社は、お客さまに商品仕様及び使用方法の説明を行う義務を負うものとする。この上でお客さまに生じた損害については一切責任を負わないものとし、お客さまの使用目的への適合性は担保しないものとする。
9. 前項の「商品仕様及び使用方法の説明」は、説明書等の書類の添付によって代えることができるものとする。
10. お客様の商品使用上の不注意によって生じた損害については、当社は一切の責任を負わないものとする。

第２条(個人情報の取扱いについて)

1. 当社は、お客さまの個人情報については、お客さまと当社との間のレンタル契約の締結ならびにレンタル契約後の当社の権利の保存、管理、変更および権利行使、当社の提供するレンタルサービスの提供、レンタル契約に関するアフターサービスの提供の目的範囲内で利用します。

第３条(レンタル期間)

1. レンタル期間は、ビューポールレンタル申込書に記載したとおりとする。
2. お客さまは、レンタル期間内に商品を返却するものとする。
3. レンタル期間の延長は、レンタル期間内にお客さまが当社へ連絡し、当社がそれを認めた場合に限りできるものとする。
4. レンタル期間延長により発生するレンタル料金は期間延長に応じて定められた料金とする。

第４条(貸出数の制限)

お客さまは、商品の在庫等により貸出数量が制限されても異議ないものとする。

第５条(レンタル料金)

レンタル料金は、レンタル期間に応じて定められた料金表による料金とし、ビューポールレンタル申込書に記載したものとする。

第６条（支払方法）

レンタル料金(配送引取料金、消費税を含む)は、原則として現金または銀行振込による前払いとする。ただし、支払方法を別途取り決めている場合はそれに従うものとする。

第７条(延滞料金)

レンタル期間満了日(お客さまの返却予定日)を過ぎて返却された場合は、別途定める延滞料金を支払うものとする。

第８条(中途解約)

レンタル期間の途中で商品を返却した場合であってもレンタル料金の一部返却または割引は行わないものとする。ただし、レンタル期間の残りが二週間以上ある場合は、当社所定の中途解約料を差し引いた残期間分のレンタル料金の一部返却または割引を行うものとする。

第９条(商品の保全)

1. 当社は、随時商品の保管状況の点検又は報告をお客さまに求めることができるものとする。
2. お客さまは、商品を使用目的に合致した使用をし、利用保管については充分な注意をもって行うものとする。
3. お客さまは、商品の保管・使用・維持に要する消耗品代その他費用を負担するものとする。
4. お客さまは、商品に添付してある当社の所有物である旨のステッカーを保守する義務を負うものとする。
5. お客さまは、商品を第三者に譲渡したり、転貸、質入れ、担保権の設定等をすることはできないものとする。
6. お客さまは、商品について第三者からの差押、その他法律的、事実的侵害が発生した時、またはその恐れがある場合は、直ちにその旨を当社に通知しなければならない。
7. お客さまは、当社の承諾なく、商品に他の商品を付着(付合物)、改造、性能等の変更または別途取り決めた使用場所の変更はできないものとする。
8. 商品の引渡後のトラブルにより発生した損害については、当社は一切の責任を負わないものとする。
9. お客さまは、当社に届け出ている住所等に変更があった場合は、速やかに届け出なければならないものとする。

第 10 条(商品の滅失、顕損等)

1. レンタル中に生じた商品の滅失、毀損(通常の使用による損耗、減耗は除く)等については、原則として同等商品との取替えに要する費用又は修理代金に相当する費用全額をお客さまが負担するものとする。 尚、滅失・全損時の取替え費用は 110 万円（消費税抜）とする。
2. 前項による場合、お客さまは商品返却までのレンタル料金（期間を越えていればその期間の延滞料金）全額を支払うものとする。
3. 紛失、盗難、天災等で商品に異常が発生した場合は、遅滞なく当社に報告するものとする。

第 11 条(契約の解除)

1. お客さまが、次の各項の事項に該当した場合または当社の債権保全上のために必要と認められる場合は、当社は通知、催告なしで商品の引き揚げまたは返還の請求を行い、レンタル契約の解除ができるものとする。 この場合、お客さまは当社の債権の確保及び商品の保全に要した費用を支払うものとする。
   (1) レンタル料金の支払いを 1 回でも遅滞したとき。
   (2) お客さまが支払いを停止し、または不渡手形を発生させたとき。
   (3) お客さまが破産、民事再生法、会社更生、整理等の申立をなしまたは受けたとき。
   (4) お客さまが事業の休廃止、解散したとき、その他信用を喪失したとき。
   (5) 故意または重大な過失により、商品に修理不能の損害を与えまたは滅失したとき。
   (6) その他本契約の各条項の一にでも違反したとき。
2. 前項によって当社が商品の返還を請求したときは、お客さまは直ちに商品を返却しなければならない。
3. お客さまは、契約が解除された場合であっても当社が商品の返還を受けるまでのレンタル料金と別途延滞料金を支払うものとする。

第１２条（住民票の取り寄せ）

商品返却予定日を過ぎても商品が返却されず、お客さまからの連絡もなく且つ、当社からの連絡がつかない状態である事が判明した場合、当社がお客さまの住民票を取寄せることに同意します。

第 13 条(管轄裁判所)

本契約に関して裁判手続きの必要が生じた場合、当社の本社所在地を管轄する裁判所を管轄裁判所とする。

第 14 条（協議事項）

本規約に定めのない事項が生じた場合および本規約の解釈に疑義が生じた場合は、当社とお客さまの間で協議し解決するものとする。

ビューポールレンタルについて

1、ご予約

レンタル予約は３カ月前から受付しています。ビューポールのご利用予定が決まりましたら、まず当社ビューポール担当までご利用期間・セット数をご連絡ください。

2、お見積

ご注文いただいたレンタル内容とご利用料金を記入した申込書をお送りします。

3、お申込み

申込書類を当社に提出していただいた時点で、正式なレンタル予約といたします。予約の受付は先着順となっていますので、在庫状況によりお客さまのご希望数が用意できない場合があります。

レンタルは日本国内の法人を対象とし、申込時に下記の書類提出をお願いしています。

（１）レンタル申込書
（２）会社名、住所、電話番号、メールアドレスが記載された名刺のコピー
（３）お申込み担当者様の身分証明書（自動車運転免許証、写真付社員証など）のコピー

4、レンタル料金

ビューポール　（1 セットあたり・消費税抜価格）　円

レンタル期間	１日間	２日間	３日間	４日間	５日間
日額料金	24,000	23,000	22,000	21,000	20,000
合　計	24,000	46,000	66,000	84,000	100,000

注）6 日目以降も長期になるほど日額料金が割引になります。詳しくは当社ホームページ掲載の料金表をご覧ください。

【オプションレンタル】

（１）録画用ビデオカメラ　１セットあたり１日 2,500 円（消費税抜価格）

HDD ビデオカメラ本体（録画容量 60GB　標準モードで約 28 時間録画可能）
大容量バッテリー（12 時間連続録画可能、充電器つき）

（２）鍵付き収納ケース　無料（配送費用のみご負担いただきます）

カメラ用バッテリー、録画用ビデオカメラが収納できるプラスチック製収納ケースです。

5、レンタル期間の数え方

レンタル期間は商品の貸出から返却までを日単位で計算します。

（１）当社窓口（豊島区東池袋）での受渡し
例）４月１日貸出、３日返却----------３日間
（２） 配送での受渡し
例）４月１日お客さま指定場所着、３日返却の発送、４日当社着----------３日間

6、商品の受渡し

商品は当社窓口での受渡しか、お客さま着払いの配送となります。

7、お支払い

予約受付後、請求書に基づき以下の方法で料金をお支払いください。

（１）銀行振込　※振込手数料はお客さまにて負担をお願いします
みずほ銀行　新宿中央支店　普通預金　1328495　株式会社道路計画
（２）現金支払い
商品貸出時までに当社窓口でお支払いください。

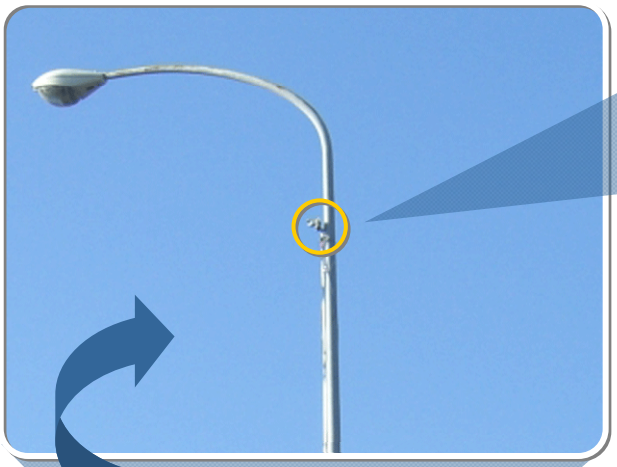
8、キャンセル

ご利用予定日から 4 日以内のキャンセルにつきましては、予約内容の 20%に相当する金額をキャンセル料として請求させていただきます（ご利用数の一部取り消しも含みます）。

ビューポール設置・撮影事例の紹介

一般道の照明柱

一般道（国道）の照明柱に設置し、自動車の車線変更状況の撮影をしました。



高速道路の高架橋照明柱

高架橋上の照明柱に設置し、高速道路の渋滞状況を撮影しました。40m タイプの映像・電源コードを使用して、地上で録画をしました。

高架下で録画

ビューポール設置・撮影事例の紹介

サービスエリアの照明柱

サービスエリアの照明柱に設置し、駐車場の利用状況の撮影をしました。広角レンズカメラを取付けたビューポールを複数設置してエリア全体を撮影しました。

一般道の街路樹

一般道（区道）の街路樹に設置し、交差点の交通状況（自動車の通過速度・一時停止状況）を撮影しました。

カーブミラー柱

区道のカーブミラー柱に設置し、交差点での自動車の一時停止状況を撮影しました。

ビューポール設置・撮影事例の紹介

一般道の照明柱

一般道（国道）の照明柱に設置し、高速道路出口の合流・渋滞状況の撮影をしました。

雨天時の撮影

高速道路の照明柱に設置し大雨のなか交通状況を撮影しました。
防滴カメラを使用しているので、雨天時の撮影も可能です。

降雪時の撮影

一般道の照明柱に設置し、降雪時交差点の交通状況の撮影をしました。

橋脚塗装点検での撮影

管理用の梯子に添わせて、高速道路の橋脚塗装劣化状況を撮影しました。目視できる地点へのアプローチが難しい場所の撮影を安全に行いました。

ＪＲ「大塚駅」南口　徒歩５分

東京メトロ丸の内線「新大塚駅」一番出口　徒歩10分

株式会社 道路計画
HIGHWAY PLANNING INC.

〒170-0013　東京都豊島区東池袋２－13－14　マルヤス機械ビル５階

ＴＥＬ：(03)5979-8855　　ＦＡＸ：(03)5979-8858

ＵＲＬ：http://www.doro.co.jp　　e-mail：info@doro.co.jp